

お知らせ

大阪府重症心身障害児・者を支える会

29回 定期総会、記念講演会

2022年6月11日(土)

会 場 早川福祉会館 4F（ホール）

■〒546-0033 大阪市東住吉区南田辺1-9-28

■最寄り駅

- ・地下鉄谷町線駒川中野下車、西へ徒歩10分
- ・地下鉄御堂筋線西田辺下車、東へ徒歩15分(市バスへ乗り継ぎできます)
- ・J R 阪和線南田辺下車、南東へ徒歩15分
- ・市バス東住吉区役所前下車すぐ

日 程	10:30～	受 付
	11:00～12:15	【総 会】
	12:15～13:00	休 憩
	13:00～15:00	【記念講演会】

記念講演会 13:00～15:00（受付12:40～）

テーマ 「医療的ケアが必要な方の
（仮題） 在宅生活を支えるために」

～ショートステイ事業等の取組みを通して～

講 師： 大阪発達総合療育センター
フェニックス

園長 竹本 潔 氏

費 用： 無 料

☆記念講演会申込：「大阪府重症心身障害児・者を支える会」

FAX・Eメールにてお願いします(締切り： 6/3 金曜)

☆午前と午後を参加される方は会場での飲食は可能です。

☆お問い合わせ：【支える会】〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町5-15-28

育徳コミュニティーセンター2F

TEL 06-6624-2555 FAX 06-6624-2556

Eメール：osaka@sasaeru.or.jp

☆会場申し込みが多数の場合は、コロナ対策からオンラインのご参加をお願いする可能性がありますのでご容赦ください。

OTK

支える

No.115

大阪府重症心身障害児・者を支える会
全国重症心身障害児（者）を守る会
大阪支部

守る会三原則

- ★決して争ってはいけな 争いの中に弱いもの生き残る場はない
- ★親個人がいかなる主義主張があっても、重症児・者運動に参加する者は党派を超え、最も弱いものを一人ももれ無く守る

●会費納入に関してのお知らせ（再掲）●

令和4年1月17日から、ゆうちょ銀行の一部のサービスの料金が新設・改定されています。

支える会から送付しております会費納入の払込取扱票（赤色）でお払込みいただく時

- ・ゆうちょ口座（通帳またはカード）からお支払い → 払込料金は 0 円
- ・現金でお支払い → 払込料金が110円かかることになりました（現金利用時の加算料金）

当会ではゆうちょ口座をお持ちでない方の払込料金を当会の負担とすることにいたしました。

例）： 本部会員年会費 10,200円を現金でお振込みの場合
10,200円－110円＝ 10,090円

に金額を訂正して払込みをしてください。

※ ゆうちょ口座をお持ちの方は口座から、振込用紙に明記の金額をお支払いいただきますようお願いいたします。

会費納入のお願い

平素より、本会の活動に御理解と御尽力を賜り誠に有難うございます。

さて、本会の令和4年度会費の納入時期が参りましたので、同封の振込用紙にて納入賜りますようお願い申し上げます。今後も重症心身障害福祉の為に全力を尽くしますので皆様の更なるご支援を賜りますよう心よりお願いします。

既に納入がお済みの方にはあしからずお許しを賜りますようお願い申し上げます。

<問い合わせ>

TEL 06-6624-2555

FAX 06-6624-2556

<郵便振替>

00930-9-69598

大阪府重症心身障害児・者を支える会

編集・責任者
（事務局）〒545-10021
大阪市阿倍野区阪南町5-15-28
育徳コミュニティーセンター2F
TEL 06-6624-1255
FAX 06-6624-1255
郵便振替口座00930-9-69598
大阪府重症心身障害児・者を支える会

発行所 大阪身体障害者団体定期刊行物協会
〒573-0017
大阪府枚方市印田町14-17 下野 浩方

（会員の方は会費の中に含まれています）
定価 五〇円

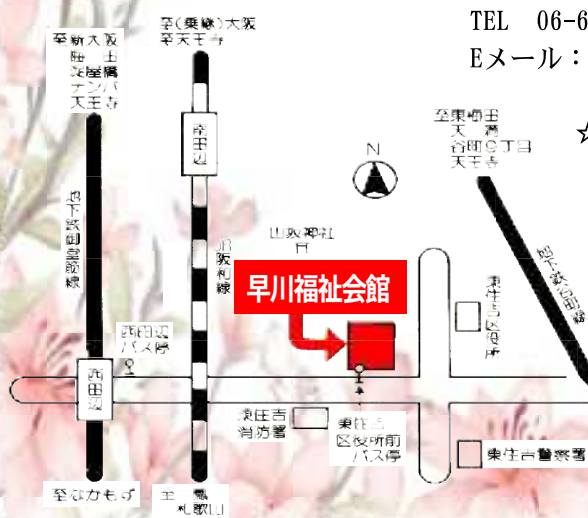
編集後記

ロシアによるウクライナ侵攻のニュース、テレビから流れるウクライナの状況にこんなことがあつてよいのかと悲しい気分になります。

地下シェルターで過ごしている子どもの映像を見て、障がいのある子どもたちはこんな状況でどうしているんだろう・・・移動するのが困難な人は国外に避難できているのだろうか？ 必要な薬や医療物品は手に入るのだろうか？ 思いを巡らせているとさらに気分は落ちこんでいきます。

大阪で暮らしていると、この日本もロシアの隣国であるということを忘れていきます。

一日も早く穏やかな日々が戻ってくることを祈るばかりです。 編集委員一同





インフォメーション

令和4年4月から成人となる年齢が 18歳になりました



テレビではクレジットカードなどの契約が親の承諾なしでできるという内容が多く、我が子のような重症心身障害児者には関係のない話だなんて思いながら見ていました。

しかし先日、全国重症心身障害児（者）を守る会のホームページを開いたら、「成年被後見の対象年齢が4月から18歳以上に」とお知らせがありました。

当然ですが、成年後見人を必要とする年齢も18歳に引き下げられたのだということに気付きました。

我が子が支援学校在学中に成年後見制度の勉強会や講演会でお話を聞いて、卒業してから準備をしていこうと考えましたが、これからは支援学校や高校の在学中に成人になるということです。（H・S）



マイナンバーカードはお持ちでしょうか？

我が家では申請の手続きをする時、首が座っていない息子の写真を無背景で撮影することができず、どうするかで悩みました。主人が座位保持椅子に座った息子の写真を撮り、気を利かせたつもりでパソコンでヘッドレストを消すという加工をして申請をしました。

受け付けてもらえませんでした。写真を加工してはダメです。

座ることができない重度の身体障害があることを申請時に伝えることで、ヘッドレストも写っている写真で申請ができました。寝たきりの会員さんの娘さんはベッドに寝ている写真で申請をされました。

現在は申請時の顔写真のチェックポイントの注意書きに、障がいのある方、寝たきりの方等やむを得ない理由により規格の写真が撮影できない場合は・・・と追記されていました。

そしてカードを受け取る時も、父親が代理で受け取るにはどのような手続きが必要かを事前に受け取り担当窓口で電話で聞いてから役所に行きました。

何事も事前に問い合わせることで、スムーズにいくことを再認識した出来事でした。（H・S）



守る会情報

全国重症心身障害児（者）を守る会 令和3年度全国支部長会議 報告

令和4年3月26日にwebにて出席をしました。

令和4年度活動計画、予算の審議、採決を行いました。活動計画では、「脱施設・地域移行の推進」の声が多い中、人工呼吸器等、日々の生活に医療を必要とする重症心身障害児者にとって施設の重要性が高いことを訴えていきます。

また医療的ケア児支援法の施行に伴い、都道府県で医療的ケア児支援センターの設置が進められています。現状の把握、様々な要望に対して基礎自治体や関係機関と更なる連携を図っていきます。

情報発信手段のひとつであるホームページのリニューアルを行います。

第59回全国大会実施要項、中央情勢報告に続き末光顧問の講演がありました。

全国大会は令和4年9月23から24日に北海道札幌市で開催を予定しています。コロナ感染状況をふまえ、7月に開催の可否を決定します。

令和4年度近畿ブロック第1回役員会 報告

全国重症心身障害児（者）を守る会の福井県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県の7府県で近畿ブロックとして活動をしています。

令和4年4月2日に京都府で役員会が開催され、役員2名が出席しました。

令和3年度の事業報告、収支決算、令和4年度の事業計画、収支予算の採決を行いました。

今年度新しくwebを併用して、役員会、研修会のハイブリッド方式導入が決まりました。役員のほとんどがzoom会議に参加の経験はありますが、主催者側になって配信していくことは初めてのことで、どのように展開していくかは未定です。

直接顔を合わせ、話し合う大切さを忘れず、長引くコロナ感染症の中、新しい取組みも進めていきます。在宅会員にとって、外出が困難な状況の際にも、webを通じて参加できることは嬉しいことです。

ブロック専門部会議が令和4年10月29日（土）、京都市で開催されます。

近畿ブロックの研修会は令和4年11月26日（土）福井県での開催予定です。こちらもコロナ感染状況により開催方法がどのようになるかは未定です。



大阪みおつくしライオンズクラブ様より ご寄付をいただきました。



去る令和4年3月22日（火）、兵庫県神戸市、北六甲カントリー倶楽部にて大阪みおつくしライオンズクラブ様より、本会活動のためにクラブ結成50周年記念チャリティゴルフコンペを開催していただき、ご寄付を頂きました。

多くの方々の善意のこもったご寄付を賜り深く感謝致します。賜りました御寄付は、会活動の為に大切に使用させていただきます。



「支える会」事務局

〒545-0021
大阪市阿倍野区阪南町5-15-28
育徳コミュニティセンター2階
大阪府重症心身障害児・者を支える会
会長 長谷川 幸子
TEL 06-6624-2555
FAX 06-6624-2556
＜郵便振替＞ 00930-9-69598



支える会ホームページのご案内

ドメイン名 <http://www.sasaeru.or.jp/>
メールアドレス osaka@sasaeru.or.jp

◎様々な御意見・御質問や情報をメール
やFAXにお寄せ下さい。

全国・各地へリンクあり！



「支える会」入会のご案内



大阪府重症心身障害児・者を支える会
(全国重症心身障害児(者)を守る会の大阪支部)
への入会についてご案内いたします。

- 【個人会員】 ◎年会費 10,200円
本部会員 及び 大阪支部会員
- ◎年会費 3,600円
大阪支部会員
- 【法人・団体会員】 ◎年会費 10,000円（1口）
本部会員 及び 大阪支部会員
- 【協力会員】 ◎年会費 3,000円（1口）
大阪支部会員(運営資金の協力会員)

☆申込み・問い合わせは事務局までお願いします

情報

会員さんから情報提供をいただきました。

全国遷延性意識障害者・家族の会ではYouTubeチャンネルで講演会や介護・看護に関する情報を配信されています。栄養摂取法や褥瘡管理など勉強になることがたくさんありました。

全国遷延性意識障害者・家族の会 YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCtBRQA4Q4RsuPO0UnqCI0zg/featured>



全国遷延性意識障害者・家族の会
関西ブロック ホームページ
<http://zsk.life.coocan.jp/>



◎講演会のご案内

一般の人は全国遷延性意識障害者・家族の会 YouTubeチャンネルから
「ライブ配信中」と表示された動画（講演会）をご視聴ください。

日時：2022年5月15日（日）13時30分～16時30分
（オンライン 13時～）

講師：松尾 光晴 氏（アクセスエール株式会社 代表取締役）

演題：意識障害？と思われる方の意思疎通手段の獲得のために

～ 入力スイッチとその練習方法 ～

事故や脳機能障害等で「意識がない？」とされている方のなかには、実は意識はあるが声を出したり体を動かすことが難しいために表出が出来ていないだけ、と言う方も一定数おられます。

そのような方が身体のどこか一部、ほんのわずかに動かせる部位を使って入力スイッチを換作し、自分の意思を伝える方法を入力スイッチの導入事例や意思伝達装置フライン・チャットの活用例を交えてご紹介します。



松尾 光晴 氏のご紹介

大阪府出身。大阪府立大学を修了後、当時の松下電器産業に入社。御父様の難病介護を通じて障がい者のニーズを認識され、コミュニケーション機器「レッツ・チャット」の企画・開発に携わる。現在はアクセスエール株式会社の代表取締役。意思伝達装置や重度障がい者の入力スイッチの専門家としても名高い。

主催：全国遷延性意識障害者・家族の会 関西ブロック

共催：日本意識障害学会、全国遷延性意識障害者・家族の会

後援：朝日新聞厚生文化事業団・NHK厚生文化事業団近畿支局（五十音順）

問い合わせ先：桑山（072-893-3704）・川上（0721-63-1353）